

【ねがいましては】

平成10年5月25日

第105号

共和珠算学習塾

「がんこ」

何月号でしたか、PHPに 笠 智衆さんのことが載っていました。全く自分を変化させることなく自分自身を出す。一生それでいいと思うこと、なんてすばらしいことだろう。自分は未熟者だと最後まで思い続けたこと。このことはある意味で「がんこ」なのだと思います。自分を曲げることなく、そのままで一生涯を全うした方、笠さん。けっして欲張らず謙虚なまでに謙虚でいらした方に、私は尊敬の念を抱かずにはられません。こんな「がんこ」がほしいなと思います。この地に根を下ろして20年、様々な生徒たちと出会い、様々に出会い、ふれあい、傷つき、傷つけ、歩んでまいりました。今思うこと、弱者のための塾でよかったなあ、これからも弱者のための塾であり続けたいなあと思います。

「人」の基本とはなんなのか、「生きること」の基本とはなんなのか、私はこの10年「ねがいましては」の中で、一貫して書き続けてきたもの・・・思いやりです。自分の中に潜んでいる「欲」というものに、つい踏みまじられてしまいがちなもの「おもしろい」、これこそ私が一生かかって表現し続けるものと、あらためて確信するしだいです。「がんこ」かもしれませんが、子どもたちとのふれあいの中で、何を一番伝えるべきなのか、と、100人に問われたら・・・何の迷いもなく「おもしろい」です。と、答えられる自分に、がんこになったなと思いながら、良かったなと誉めてやりたいと思います。

今、ここに数人の中学生が中間テストの勉強をこつこつとしています。もう6時間近く続けています。イライラせず、自分のペースで歩いています。これもひとつの「がんこ」だと思います。彼らの瞳の中には、穏やかな空気が漂っています。まわり、まわりと、あまりにまわりを気にしすぎ、精神的に追い込まれていく子どもたちを見てられません。結果など気にせず、こつこつと学習する彼らの瞳に、私は心が熱くなります。「先生、食事したらまた来るね」と言い残し、ハアハア言いながら教室に現れる姿を、私だけが見るのはもったいなくて、もったいなくて、・・・

成績なんて考えなくていい、あとからしっかりついて来るものさ。今は、しっかりとあしどりで歩いて行こう。「がんこ」にね。それが私にも、あなたがたにも「至福」の瞬間かもしれないね。

6月の予定

5月30日(土) 珠算(下級)・暗算(1級以下)検定試験・・・共和珠算塾

試験日の都合が悪い人は申し出てください

31日(日) 珠算3級以上 暗算段位検定試験・・・中央商業高等学校

6月15日(月) 県民の日・・・共和のキャンプのカレーを作ろうの日

みんなの協力で作って食べてみよう・・・くわしくは教室に掲示します

- * デター・・・ビンゴ第1号・・・早くも 梅原 瞳さん(2年)が、当てました 目覚し時計
- * 6月に入り、いよいよキャンプの申し込みが始まります。お楽しみに
- * 6月23日、25日の両日、コンピューター暗算検定試験が行われます。前回、小学生初の段位合格者が誕生しました・・・竹内 啓太君です。(初段)おめでとう!
- * ただ今、小学校2年生を対象に、かけざん九九キャンペーン実施中! 学習科・珠算科を問わず、一足早く、九九を覚えようということで、パソコンやテキストを使って楽しく覚えよう!
- * 新かけざん九九ソフト・・・ニャンニャン稼働中!・・・思わず高校生もはまった。